

著者初の本格的
ジェンダー・エッセイ集

好評重版出来！

(文芸) エッセイ / (社会) ジェンダー論
FAX:03-6913-2690

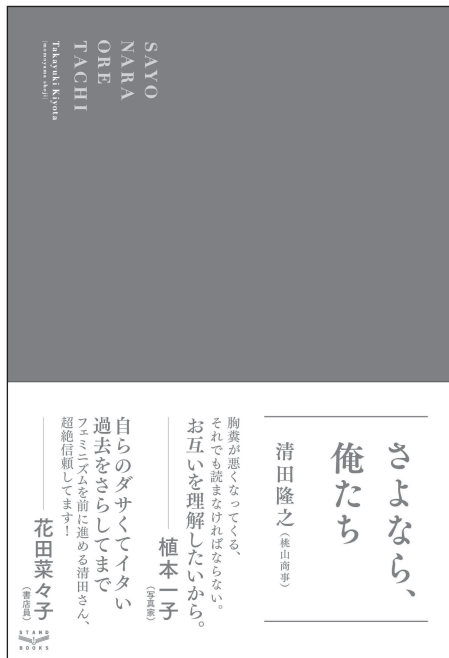
doing (“行為”) の偏重から、being (“存在”) の尊重へ

清田隆之 (著) (桃山商事) さよなら、俺たち

いま、メディアでの露出が増えています！

- 10/8 朝日新聞夕刊「一語一会」(インタビュー) 掲載
- 9/28 朝日新聞夕刊“社会の「男らしさ」を問い直す本”
- 9/20 北海道新聞 瀧波ユカリ〈読んでみないかい?〉
- 9/19 朝日新聞 読書面・書評 (評者・いとうせいこう)

私は本書でひたすら自分のことを書いた。
失恋という喪失体験にはじまり、
恋バナ収集の現場で見聞きしたエピソードや、
友人知人との語らい、ニュースや社会問題、
また本や演劇といったカルチャーを通じて考えてきた
「自分と男性性」の問題を取り上げている。
それは男性というジェンダーについて見つめ直し、
「俺たち」から「私」という個人への脱皮を目指すための
プロセスと言っていていいかもしれない。(「さよなら、俺たち」)



その他、TV・WEB等の取材が
いくつか進んでいます。

【主な掲載】

- 朝日新聞
- 毎日新聞
- しんぶん赤旗
- 北海道新聞
- 地方紙各紙 (共同)
- 週刊文春
- サンデー毎日
- 週刊エコノミスト
- 夕刊フジ
- TBS ラジオ
- FRaU
- 花椿 etc.



清田 隆之 (キヨタ タカユキ)

1980年東京都生まれ。文筆業、恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表。早稲田大学第一文学部卒業。これまで1200人以上の恋バナを聞き集め、「恋愛とジェンダー」をテーマにコラムやラジオなどで発信している。『cakes』『WEZZY』『QJWeb』『an・an』『精神看護』『すばる』『現代思想』など幅広いメディアに寄稿。朝日新聞 be「悩みのつぼ」では回答者を務める。桃山商事としての著書に『二軍男子が恋バナをはじめました。』(原書房)『生き抜くための恋愛相談』『モテとか愛され以外の恋愛のすべて』(共にイースト・プレス)、トミヤマユキコ氏との共著に『大学1年生の歩き方』(左右社)、単著に『よかれと思ってやったのに—男たちの「失敗学」入門』(晶文社)がある。

STAND
BOOKS

スタンド・ブックス

清田隆之著『さよなら、俺たち』 7月2日発売 本体1,700円+税
ISBN: 978-4-909048-08-0 C0095 四六判並製 304頁

〒177-0041 東京都練馬区石神井町 7-24-17 TEL 03-6913-2689 / FAX 03-6913-2690 www.stand-books.com

書店印

清田隆之 (桃山商事) 著

好評2刷

さよなら、俺たち

様

部

スタンド・ブックス ISBN: 978-4-909048-08-0 C0095 本体1,700円+税